



水島協同病院 だより

[病院理念] いつでも、だれもが、安心してかかる医療を追求します。



遠慮はいりません、まずご相談を

当院では、2019年より無料低額診療事業をおこなっています。これは、社会福祉法に基づき低所得者が経済的な理由により必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、無料または低額な料金で診療を行うものとされています。2021年度当院では新規相談が37件で、14名の方が無料低額診療事業を利用し、治療開始や継続治療につながりました。申請や利用に至らなくて医療ソーシャルワーカーが生活問題や経済的問題

の相談をおこなつていま
す。

一方で、相談件数は多くなく、無料低額診療事業のことを探らぬ人が多くいること、経済的問題で受診を悩んでおられる方に情報が届いているかが課題です。

そこで今回、地域の方に知つていただき、必要な方に活用してもらえるよう、また、安心して医療にかかるつていただけることをお伝えしたいといふ思いで、無料健康相談を企画しました。無料健康相談では看護師や社会

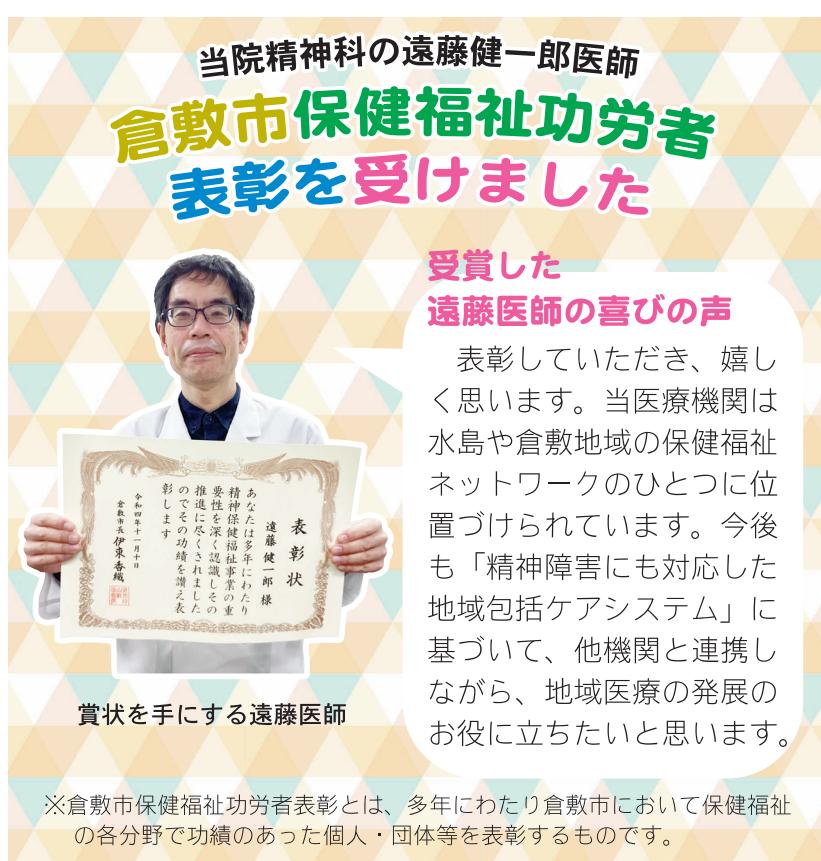
どんなときも安心して
医療を受けてもらいたい
～無料健康相談のご案内～

～無料健康相談のご案内～

無料低額診療事業に伴う 無料健康相談のご案内

日時 2023年3月1日(水)
9時半~12時

場所 医療生協会館（倉敷市南春日町13-1）
当院から徒歩5分ほどの産業道路沿いにあります
問い合わせ先：水島協同病院 医療福祉相談室
電話（代表） 086-444-3211



福祉士などが相談をお受けする予定です。地域の方や、困つておられる方に、広くお知らせください（医療福祉相談室 八谷尋子）

連載 みずきょうの診察室から

足の血管に注目して 先手を打つ ～動脈硬化について～



外科の藤本です。今回は動脈硬化の仕組みと、足の血管を見ることで発見できる重大な病気についてご紹介します。

人間には動脈、静脈、リンパ管があり、特に動脈は全身に血液を運ぶという大切な役割をはたしていますが、動脈硬化という形で異常をきたすことがあります。通常は柔らかいゴムのような血管が、固くなると傷ついたり、詰まりてしまします。それが脳の動脈であれば脳梗塞、心臓の動脈であれば心筋梗塞となり、重大な事態となってしまいます。

下肢（以下、足）にも動脈は走っており、足の中でも足

先は心臓からの距離が一番遠いため、症状が現れやすいです。足のだるさやしびれからはじまり、進行すると安静時にも痛みが現れ、指尖の色が変化してきます。

足の動脈硬化の場合、心臓や脳の血管にも動脈硬化がある可能性が高く、足の症状に注目することで重大な病気の早期治療につなげることもあります。

当院の外科外来において下肢閉塞性動脈硬化症の診断検査を行っていますので、足のだるさやしびれが続く方や気になる方はお気軽にお問合せください。